

要望事項（優先順位 2）

市道（修学院187，188号線）の坂道と川沿いへの手すり（または柵）の取付けと川沿いの側溝補修

要 旨

この道路の坂道は，高齢者，障がい者，子どもの歩行には急で危険なため，手すりの取付けにより，特に雪や雨の際の転倒防止が図れると思います。

また，川沿いの路肩が崩れ，道幅が狭くなり，通行に注意を払わなくてはなりません。道路の側溝を補修し，手すりの取付けと道幅の確保を要望します。

回 答

（建設局）

修学院187号線については，道路幅員が極めて狭小（0.91m）で，手すり等を設置すると通行そのものが困難になるので，対応は極めて困難です。

また，修学院188号線については，今後，側溝の補修等を行い，通行空間の確保ができないかを検討してまいります。